



松江市立竹矢小学校 学校だより

わかたけ



令和7年5月29日

No. 2

校長 杉原 孝尚



竹矢小学校 HP

竹矢小学校の HP (ホームページ) の QR コードです。↑

今年度も (これから) 更新していきます。↑

新年度が始まって一か月半が経とうとしています。この間に、日々の学習に加えて、授業公開日・PTA 総会、5年生の宿泊研修など多くの行事がありました。今は5月31日の運動会に向けて、全校が準備と練習を進めているところです。

寺子屋

子ども一人一人の学習への困り感に寄り添い、基礎基本の定着を図るため、水曜日6校時に、低学年(1, 2年)と3年を対象に「寺子屋塾」という学習プリントで既習内容の定着を高める取組をしています。

5月21日は3年生で実施しました。教務の先生や地域ボランティアさんと学習しました。



色別集会

5月31日の運動会のための色別集会は全部で3回あります。6年生を中心に準備を進めています。特に色別での応援練習は熱が入っています。リーダーは集会までに何度も集まって、相談・準備・練習をしています。教員も担当する色のリーダーと一緒に活動しています。



宿泊研修

5月15日～16日、5年生は県立青少年の家(サンレイク)にて1泊2日の宿泊研修を行いました。晴天にも恵まれ、子どもたちは新緑と宍道湖に囲まれた自然の中で、貴重な体験をたくさん積むことができました。

班ごとに「協力」と「挑戦」をまなぶ活動をしました。普段の生活ではなかなか味わえない体験を通して、仲間と力を合わせる大切さを学びました。サバニでは宍道湖の湖面を進む爽快感を味わい、夜のキャンドルの集いでは、歌やゲームで友情を深めるひとときを楽しみました。

宿泊を通して、家庭を離れて自分のことは自分でする経験を重ねました。時間を守ること、友達との助け合いなど、子どもたち一人ひとりが責任ある行動を意識する姿が見られました。



オリエンテーリング



創作活動



食事



カプラ

(5年生の作文より)

二日目の午前はオリエンテーリングをしました。十六か所にあるクイズを答案用紙に書いて得点を競い合いました。意見がわかることもあったけど結果は3位で、時間内に帰ってくる事が出来ました。この研修で成長したことは、時間を見て行動する、みんな意見で合わせるということです。

カプラはうすい板をつみあげる研修です。三分で160cmもつみあげることが出来ました。とちゅうでくずれたけど、励まし合って成果が出ました。カプラで学んだことは、失敗してもはげましたり、あたたかい言葉をかけたりすることです。

『班長はたいへん。』その言葉ではおさまりにきれないほど、たいへんでした。

わたしは班長だったけど、あまりまとまらないときもあれば、まとまる時もありました。まとまる時は、みんなが人のことを考えて行動できていました。わたしは、人のことを考えて行動できる人になりたいと思いました。

今まで、大ぜいの人と協力することはそれほど重要じゃないと思っていました。けれども、協力することで仲を深めあうことができることを、この研修で学びました。